

緊急肝炎ウイルス検査事業の実施について

1 趣旨

今般、肝炎一般に対する関心の高まりを受けて、国は、緊急肝炎ウイルス検査事業を実施することとなりました。

これを受けて、本市としては、早期発見、早期治療のため、市民の利便性を考慮し、来年1月から市内の医療機関で、無料の検査を実施してまいります。

2 実施内容

	内 容
対象者	過去に肝炎ウイルス検査を受けていない方で、横浜市在住の20歳以上の受診希望者。ただし、基本健康診査肝炎ウイルス検査及び他に肝炎ウイルス検査の受診機会のある方を除く。
特に受診をお勧めする人	<ul style="list-style-type: none"> ・平成4年以前に輸血を受けた方 ・大きな手術を受けた方 ・血液凝固因子製剤を投与された方 ・長期に血液透析を受けている方 など
実施場所	市内の基本健康診査実施医療機関など協力医療機関
実施期間	平成20年1月から平成21年3月までの時限措置
国補助	受診者の自己負担分+それを除いた額の1/2

※なお、従来から各区福祉保健センターにおいて、有料で実施している肝炎ウイルス検査についても、1月から無料化します。

3 市民への周知方法

広報よこはま、市ホームページ等を通じて検査の受診を勧めます。

《参考-肝炎ウイルス感染者推計値》

	全国	横浜市
B型肝炎	約150万人	約26,000人
C型肝炎	約200万人	約25,000人
計	約350万人	約51,000人

《参考-H14～H18年度肝炎ウイルス検査実績》

	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	累計
B型肝炎	11,573人	13,441人	13,637人	8,431人	6,406人	53,488人
C型肝炎	10,989人	13,021人	13,613人	8,470人	6,405人	52,498人
計	22,562人	26,462人	27,250人	16,901人	12,811人	105,986人